
花語草談室

運営委員会

□ 総会・講演会

【日時】2023（令和5）年3月18日（土）

【場所】かでの2・7 / 1030号会議室

札幌市中央区北2条西7丁目

1 総会（13:15～13:50）昨年同様、丹羽真一氏にお願いしZoomでも行いました。

総会出席者：29名：リモート参加・不明
2022年度会計報告（決算報告・予算案・会計監査報告）

2022年度行事報告（40号・参照）

2023年度行事予定（観察会6回）

2 講演会（14:00～15:50）

- ①国京潤一：北海道のキク科トウヒレン属
- ②首藤光太郎：2022年水生植物相調査の成果概要・久種湖・茨戸川・半月湖

3 懇親会

懇親会は新型コロナの影響もあり中止しました。

□北方山草40号の発行

小特集：「ラン科」、総頁数133頁、原稿24編、発行部数200部、会員数107人。総会欠席の会員に会誌を発送しました。関係する会・図書館・博物館などに寄贈し。古書店・購入希望者に販売しました。

□運営会議

ネット会議などを随時開催し、観察会、

総会、次号のテーマ、会報編集と発行などに関する協議を行いました。

□観察会

観察会は中止が1回あり、予定より少ない5回行いました。確認された草花の画像は若松久仁男氏、新田紀敏氏、吉川諒氏などが撮影した画像を本会ホームページで紹介しました。

①新ひだか町三石蓬莱山・浦河町井寒台森林公園の春植物

【日時】2023年4月22日（土）

【案内人】五十嵐博・若松久仁男

【参加者】27名（車17台）

三石蓬莱山ではカムイコザクラ、ウチワゴケなど確認後、井寒台森林公園に移動して、沢山の春植物を観察しました。

②増毛町暑寒荘周辺で春植物を見る会

【日時】2023年5月27日

【案内人】本多丘人

【参加者】28名（車14台）

集合予定場所がお祭りで混雑していたため、直接暑寒荘駐車場に集まりました。フギレオオバキスミレ、シラネアオイ、タチカメバソウ、ミヤマキンボウゲ、ミヤマスミレ、スミレサイシンなど多数の花が咲いていました。

③共和町神仙沼で高山植物などを見る会

【日時】2023年6月10日

【案内人】藤田 豊

【参加者】26名（車17台）

神仙沼と大谷地湿原で多くの花を楽しみました。目国内岳登山口周辺でヒメハイホラゴケ、フギレオオバキスミレ、シラネアオイ、登山口ではベニバナイチゴ、コケシノブなどを観察しました。

④月形町月ヶ湖東湿原などを見る会

【日時】2023年7月8日

【案内人】新田紀敏

【参加者】24名（車17台）

月ヶ湖東湿原ではカキラン、ノハナショウブ、トキソウなど、宮島沼ではオカトラノオ、ショウブ、マコモなど、美唄市内の防風林や湿地などでチョウジソウなど多くの花を観察しました。

⑤大雪山旭岳ワサビ沼湿原の観察会

【日時】2023年8月5日

【案内人】佐々木純一

大雨予報のため中止とし、次年度に延期になりました。

⑥むかわ町穂別大崩＋八幡覆道の観察会

【日時】2023年9月2日

【案内人】国京潤一・五十嵐博

【参加者】20名（車14台）

穂別大崩では砂防ダムの上でユウバリトウヒレン、オオホタルサイコ、ナツハゼなど、道中ではカトウハコベ、タカネヤハズハハコなど、八幡覆道ではバシクルモン、モメンヅルなどを観察しました。

□忘年会

【日時】2023年12月9日（土）

【場所】香州（札幌市南3条西4丁目）

【参加者】17名

来年度の行事案や講演会の講師、今年確認した植物に関しても話し合いました。

（五十嵐）